

音楽科 山場を中心とした授業指導案

指導者；山路 奈保子

- 日時 ; 平成29年2月7日(火) 4限(11:45~12:35)
- 場所・生徒数 ; 音楽教室・1年B組19名(男9人, 女10人)
- 单元名 ; 音階と階名の秘密を探ろう!②
- 本時の目標 ; 調合の働きと作用について理解する。

導 入	長音階について音の幅復習をする。
--------	------------------

めあて；調合の意味を理解することができる。

展 開 I	いくつかの開始音(主音)の音階をつくり、それぞれの調につく臨時記号を確認する
-------------	--



臨時記号を調合に書き出し、調合がどういうことで決まってくるのかを知り、きいた雰囲気だけでなく、調が違うことを認識できるんだということを理解させる。

展 開 II	簡単な旋律をつかって、調をかえていき、それぞれの調合で雰囲気、開始の高さが異なることに気付かせる。
--------------	---

ふ り 返 り	曲の雰囲気を作っているものに調があることを振り返る。
------------------	----------------------------